

平成30年12月4日
船工30第501号

報道各位

「International Workboat Show 2018 展示会」に参加

一般社団法人 日本船用工業会

当工業会は、自主事業として11月28日から11月30日まで米国ニューオーリンズで開催された国際展示会「International Workboat Show 2018展示会」に会員企業3社とともに参加した。

毎年開催されている本展示会には、米国内の沿岸や河川で使用されるオフショア支援船、プッシャーバージ、押し船・引き船、巡視艇、タグボート、漁船等の市場を対象に、各国の設計会社、造船会社、船用メーカー等1千社余りが参加しており、当工業会会員企業を含む日系エンジンメーカーや航海機器メーカー等は独自に出展する他、米国代理店経由等、複数の日本企業が以前から様々な形で参加していた。

当工業会としては、米国の作業船市場に対する会員企業の関心の高まりを受け、米国海事専門誌Maritime Reporter and Engineering News社と一昨年以降3年連続で出展を行った。

当工業会は、来場者の往来の多い会場入口付近にブースを構え、一般商船、オフショア支援船、漁船等の船種別に会員企業の製品、連絡先等が掲載されたパンフレットを配布したほか、米国造船会社や設計会社等のブースを訪問し、会員の製品PRに努めた。

また、会期中には米海軍等の艦船を建造しているIngalls shipbuildingへ会員企業8社と訪問し、各社の製品紹介を行いながら、同造船所での採用の可否について意見交換を行った。

本件は、本年5月にIngalls Shipbuilding担当者2名が日本製品の調達を検討する目的で当工業会を訪問したことを受け、実施されたものである。

当工業会は、今回の展示会や現地企業との意見交換の内容をグローバル事業戦略検討委員会をはじめ関係委員会等で報告し、海外市場開拓に向けた検討を引き続き行うこととしている。

〔当工業会展示概要〕

1. 日本ブース：18m²
2. 出展社者数：3社 大洋電機(株)、高階救命器具(株)、(株)浪速ポンプ製作所

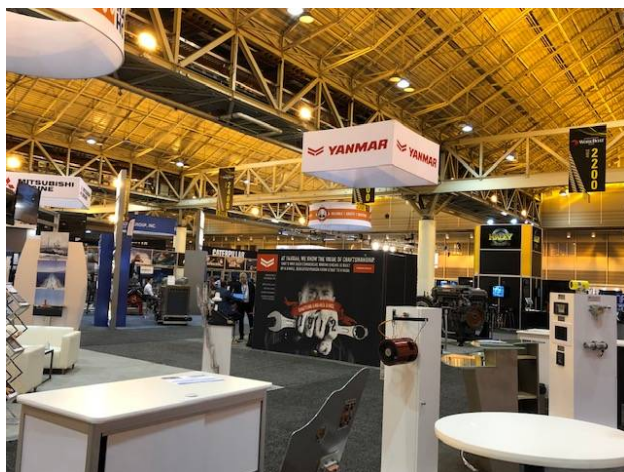
====本件に関する問い合わせ先=====

一般社団法人 日本船用工業会

業務部 石田 普士 TEL : 03-3502-2041

=====

展示会場の様子



(ミシシッピ川を航行するバラ積み船)



(ミシシッピ川を航行するプッシャーバージ)

